

イオンモール八千代緑が丘の取得について

京成電鉄株式会社(本社:千葉県市川市、代表取締役社長:天野 貴夫、以下「京成電鉄」)は、イオンリテール株式会社(本社:千葉市、代表取締役社長:古澤 康之、以下「イオンリテール」)が運営する千葉県八千代市の大型商業施設「イオンモール八千代緑が丘」の土地・建物を第三者から取得いたしました。

本取得はイオン株式会社(本社:千葉市、取締役 代表執行役社長:吉田 昭夫)との資本業務提携に資するものとして、今年3月に開業した「イオンモール津田沼 South」に続く取り組みです。

京成電鉄は、“第2の柱”として不動産業の事業基盤拡充を掲げており、本物件は駅直結の商業施設であり、長期的に安定した収益が得られること、イオンリテールは京成電鉄が所有者となることで、安定的に店舗運営ができることとなります。

今後両社で地域のお客さまに合わせた商品の品揃えやサービスをご提供することはもちろんのこと、新たな賑わいを創出し、お客さまの暮らしをより豊かにできるよう目指してまいります。

本件の概要は次項の通りです。



(外観:2026年5月時点)

1. 物件の概要

名 称:イオンモール八千代緑が丘

所 在 地:千葉県八千代市緑が丘 2-1-3

(東葉高速鉄道 八千代緑が丘駅南口から店舗2階へ直結)

敷地面積:約 45,990 m²

建物面積:約 129,874 m²

2. 取得日

2026年5月29日

以 上